

市民モニターアンケート結果 活用状況

| | |
|-----------|----------------|
| 担当部署 | 交通政策課 |
| アンケート名 | 公共交通について |
| アンケート実施期間 | 令和3年7月9日～7月19日 |

アンケート活用状況

公共交通の充実・利便性の向上をはかるため、また、将来の移動手段の確保について検討するため、現在の公共交通への関心や要望等をお尋ねしました。

過去3か月(令和3年4月～6月)の行動をお尋ねする設問では、コロナ禍の影響等により、過去の回答と比較して、公共交通を利用している方の割合などの低下傾向が続いていました。

(過去3年分の回答割合)

- ・外出の主な目的:「私用」(63.1% 52.8% 45.5%)
- ・主な外出手段:「鉄道」(41.8% 20.1% 16.2%)
- ・公共交通利用の頻度:「利用していない」(31.4% 58.6% 63.9%)

・バス路線を維持してほしい。便数を増やしてほしい。

市では、コロナ禍による利用者減少の影響を受けながらも、政府の要請に応じて運行を継続している公共交通事業者に対し、運行継続奨励金の支給や、バス路線維持のための補助を行いました。今後も、広報紙等により公共交通の利用促進を行うと同時に、必要に応じて事業者への支援策を検討してまいります。

・高齢者が乗り降りしやすい車両を増やしてほしい。

市では、環境対応ノンステップバスの導入補助を行っています。

・交通系ICカード未導入の公共交通機関でも交通系ICカードが使えるようにしてほしい。

市内の鉄道事業者とも連携してICカード導入の研究を行っています。

皆様からのご意見をもとに、公共交通を維持・充実させていく取り組みについて検討してまいります。ご協力ありがとうございました。